

危険物はありませんか…？ 申告はお済みですか…？

(危険物の分類・ラベル一覧)

ICAO 分類・区分	分類・区分名		IATA コード	ラベル	主な品目	事故時の注意事項
1	火薬類		RGX RXS など		発煙筒、花火、導火線、爆発リベット、クラッカー、 弾薬など 区分1.4Sのみ旅客機に積載可能	火気・高温(直射日光)を避ける。 衝撃(落下・転倒等)・摩擦を避ける。 責任者の指示の下、可燃物を遠ざける。
2.1	高圧ガス	引火性ガス	RFG		小型燃料ガスボンベ、カセットコンロ用ガス、 喫煙用ガスライター、ライター用補充ガス、 引火性エアゾールなど	火気・高温(直射日光)を避ける。 ガスの吸引及び接触を避ける。 風通しを良くして、風上に留まり近づかない。
2.2		その他のガス (非引火性ガス) (非毒性ガス)	RNG RCL		消火器、圧縮酸素、液体窒素、液体アンモニア、 非引火性エアゾール、冷凍用ガス類、ダイビング用ボンベなど 深冷液化ガス	
2.3		毒性ガス	RPG		一酸化炭素、酸化エチレン、液体アンモニアなど 貨物専用機にのみ積載可能	
3	引火性液体		RFL		ガソリン、ペイント類、印刷インク、香料、 灯油、アルコール、接着剤、オイルライター/ ライター用燃料、アルコール度の高い酒類など	火気・高温(直射日光)を避ける。 ガスの吸引及び接触を避ける。 風通しを良くして、風上に留まり近づかない。 責任者の指示の下、可燃物を遠ざける。
4.1	可燃性物質類	可燃性物質	RFS		マッチ、セルロイド、金属粉末、リン、硫黄など	火気・高温(直射日光)を避ける。ガスの吸引及び接触を避ける。 衝撃(落下・転倒等)・摩擦を避ける。 責任者の指示の下、可燃物を遠ざける。 自然発火することがあるので、常時監視を怠らない。
4.2		自然発火性物質	RSC		炭、活性炭、硫化ナトリウム、金属触媒など	
4.3		水反応可燃性物質	RFW		カルシウム、炭化カルシウム、粉末マグネシウム合金、 バリウム、アルカリ土類金属合金など	
5.1	酸化性物質類	酸化性物質	ROX		化学酸素発生装置、過酸化水素水、塩素酸塩類、 硝酸アンモニウム肥料、漂白剤など 化学酸素発生装置は貨物専用機のみ積載可能	火気・高温(直射日光)を避ける。 責任者の指示の下、可燃物を遠ざける。
5.2		有機過酸化物	ROP		メチルエチルケトンパーオキシドなど	
6.1	毒物類	毒物	RPB		殺虫剤、農薬、消毒剤、染料、水銀化合物、 医薬品など	風向きに注意し、蒸気・粉末の吸引を避ける。 責任者の指示の下、他の物件(特に生鮮食品)を遠ざける。
6.2		病毒を 移しやすい物質	RIS		バクテリア、ウイルス、医薬用廃棄物など	
7	放射性物質	国内ではL型輸送物 国際では微量放射性輸送物	RRE		空容器、機器に内蔵されたものなど、放射エネルギーが 極めて少ないもの 輸送物表面の最大線量当量率:5μSv/h 以下	絶対に触わない、近づかない。 責任者の指示の下、立入制限区域を設定し専門家の指示 を待つ。 放射性物質のそばにいる時間を極力短くする。 万が一、放射性物質に触れてしまった場合は、中性洗剤 もしくは真水で洗浄する。 万が一、衣類等が放射性物質に触れてしまった場合は、 衣類を脱いでポリエチレンの紙袋等に入れて隔離する。
		第Ⅰ類	RRW		種々の放射性同位元素 輸送物表面の最大線量当量率:5μSv/h 以下 輸送指数 :0	
		第Ⅱ類	RRY		種々の放射性同位元素 輸送物表面の最大線量当量率:5μSv/hを超え、 500μSv/h以下 輸送指数 :0を超え、1.0以下のもの	
		第Ⅲ類			種々の放射性同位元素 輸送物表面の最大線量当量率:500μSv/hを超え 2mSv/h以下 輸送指数 :1.0を超え、10.0以下のもの	
8	腐食性物質		RCM		液体バッテリー、水銀、硫酸、塩酸、酢酸、 水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、ガリウムなど	責任者の指示の下、人・貨物を遠ざける。
9	その他の有害物件		RMD ICE MAG RSB		RMD 内燃機関(エンジン)、車両、リチウム電池など ICE ドライアイス MAG 磁性物質 RSB ポリメリックビーズ	各々の危険性に対応した処置をとる。 責任者の指示の下、人・貨物を遠ざける。
-	微量危険物		REQ		各分類・区分に属する危険物(火薬類・磁性物質等 を除く)で、一梱包あたりの内容量が、極めて微量 のもの	各内容物の分類に対応した処置をとる。 責任者の指示の下、人・貨物を遠ざける。
取扱いラベル	貨物機専用		CAO		貨物専用機にのみ積載可能 (旅客機には積載禁止)	
	深冷液化ガス専用		RCL		窒素ガス、アルゴンなど深冷液化ガスを含む輸送物 には、RNGラベルに加えて使用する	
	天地無用		—		液体を収納した組合わせ容器等に使用する (相対する2側面)	
	熱源からの隔離		—		自己反応性を有する区分4.1の自己反応性物質及び 区分5.2の有機過酸化物を含む輸送物には、RFS ラベル・ROPラベルに加えて使用する	
	リチウム電池		—		非危険物の扱いで輸送されるリチウムイオン電池、 リチウム金属電池を含む輸送物に使用される。	

身のまわりにも多くの航空危険物があります。
危険物規則に従い、正しく輸送しましょう。

Prepared by FNZ(JAN. 2009 Printed)

JALCARGO